

岡崎じゅんこ

発行 千葉市議会議員 岡崎じゅんこ事務所
〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央9-8-13-102



令和6年度千葉市議会第四回定例会開催報告

この度、R5第二回定例会につづき「就職氷河期世代への支援」に関し、一般質問を致しました。
氷河期世代では特に40代、50代の苦労が続き、その親世代と子ども世代を合わせると
本市人口の半分をゆうに超える層であり、一層手厚い体制が必要だからであります。



Junko's voice

本市の氷河期支援体制は、各区に設置されている「生活自立・しごと相談センター」を筆頭とする各機関の尽力により大変手厚いものとなっていますが、未だ多くのかたが活用しきれていないと感じます。
仕事に無関係なことでもいいのです、どんな悩みにも相談に乗って動いてくれる場所がせつかくあるのですから、氷河期世代をはじめ全世代の皆様にも、困ったらず「生活自立・しごと相談センター」へ気軽に連絡していただきたいと改めて思います。ひとりで抱え込むことなく、追い込まれる前に相談してください。



Junko's voice

現在多くの先進諸国において、一部の超富裕層と言われる資本家・投資家を除けば、今、順風満帆であろうとなかろうと誰もが、何かにつまずいた途端一瞬で現状を失うリスクに晒されていると感じます。少なくとも本市に暮らす市民は、何かあろうと（ミニマムかもしれないとも）暮らしが、いのちが守られる。ということを確認したく一連の質問を致しました。

就職氷河期世代への支援について

Q1 本市各区設置の「生活自立・しごと相談センター」における対応状況

A この5年で相談対応件数は1.3倍に増加、その4割以上が氷河期世代。就労関連から介護問題、住まいの確保・債務軽減、家計収支安定、健康不安などに至るすべての相談に対し、他機関と密に連携し、寄り添ったサポートを継続して行っている。又未成年の子がいる氷河期世代が活用可能できる窓口として「母子家庭等就業・自立支援センター」があり、そこでは一定要件を満たせば返還不要な高等職業訓練促進資金貸付や住宅資金貸付、医療費助成、ショートステイ預かりなども案内可能である。



Q2 氷河期世代に特化して、しごとに限らず広範囲の支援体制があることを、もっと発信できないか？

A 市政だよりやチラシ・SNSにとどまらず他機関とさらに連携し、この世代に向けた支援事業の対象者には発信を強化していく。



Q3 国の「地域就職氷河期世代支援加速化交付金」制度運用がR6年度までであるため、R7年度以降は「孤独・孤立対策推進交付金」制度内に氷河期世代支援が盛り込まれる見込みだが、今後本市はどうするのか？

A R2年度から氷河期世代を対象に行ってきた本市独自の就労支援の知見を活かし、R6年8月に示された国の基本方針を念頭に、この世代を中心とする幅広い年齢層に向けた就労相談対応を、定着するまで切れ目なく、より効果的に行っていく。



Q4

地域創生事業の一環としての「企業版ふるさと納税」を氷河期世代支援に向けて活かしたいと考えるが、現在の充当先は？

A R5年度は生活保護世帯の子どもに対して塾や習い事、体験活動の費用助成を行う「学校教育バウチャー事業」や人口減少抑制に向けた「転入PR動画制作」などに充当し、R6年度分は保育所や学校における給食提供の費用に充当予定。



Q5

氷河期世代への支援策の財源として、5年間の延長が見込まれる「企業版ふるさと納税」を今後活用する見込みはあるか？

A 事業費と寄付額との関係や他の財源との調整は必要だが、氷河期世代の就労・転職支援などに向け、活用の余地はあると考える。



SPECIAL NEWS

特別ニュース



千葉県建設局、緑土木事務所の大変な尽力により、道路環境にかかるインフラ保全、改修がしっかりとなされています



大木戸町歩道

大木戸町232付近の歩道凹凸が解消され、シニアカーも自転車も転びづらい道になりました！

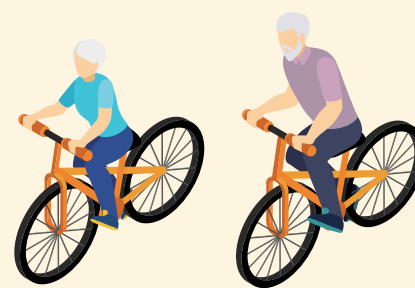
千葉県千葉市緑区大木戸町232-1周辺



小食土隧道

最寄りの建築会社さんががかねてより崩落リスクを訴えてこられ、自力で落下物防止策までとってこられた小食土隧道=通称「人堀トンネル（江戸時代に手掘りで作られたものです）」が、この度大網白里市へ通じる安全なトンネルへと生まれ変わりました！

千葉県千葉市緑区小食土町391



岡崎じゅんこ市政報告会 開催のお知らせ

2025年

1月26日(日)

10:00~11:30

13:00~14:30

おゆみの公民館 会議室2

土気公民館 集会室

岡崎じゅんこは引き続き取り組んでまいります！

- ①災害対策 ②治安維持対策 ③交通不便対策
- ④医療体制の充実 ⑤保育園の充足 ⑥教育を通じた未来人材育成
- ⑦孤立・孤独の解消
- そして⑧ (8050問題にも関わる) 就職氷河期世代への支援拡大
- ⑨あらゆるハラスメント・いじめ・虐待の撲滅



市政へのご意見をお聞かせください。

岡崎じゅんこ事務所
〒266-0032 千葉市緑区おゆみ野中央9-8-13-102
TEL 080-7457-0565
E-mail junko@okazaki-junko.com



岡崎じゅんこ
Facebook



岡崎じゅんこ
Twitter